

アラブ世界騒乱と北部アフリカ通信市場

(財) マルチメディア振興センター 情報通信研究部 上席研究員

黒川 綾子

はじめに

2010 年末～2011 年 1 月のチュニジア「ジャスミン革命」に端を発し、アラブ諸国全体に広がった反政府運動（アラブ世界騒乱）では、各種インターネットツール、特にソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）が反政府キャンペーン手段として多用されていることが知られている。特に北部アフリカのエジプトとチュニジアでは、SNSでの呼びかけによりデモ活動が拡大、長期政権の崩壊を導いたといわれる。本稿ではこの騒乱を機に、上記 2 国を中心とした北部アフリカ諸国¹の通信市場を概説、通信サービス、特にインターネットの政治・経済への影響について今後の展望を試みたい。

1 北部アフリカ通信市場の特徴

(1) 概要

北部アフリカ 5 か国は、政治的にはイスラム圏に属し、人種構成や文化も大陸中南部のサブサハラ諸国より中東とのかかわりが深い。いずれもかつては西欧諸国の植民地であったが、20 世紀に民族運動を経て独立し、今回の騒乱まで独裁的な長期政権が継続していた。アフリカ大陸全体に占める人口の割合は 17% であるが、2010 年の GDP² 割合は 41% である。ただし、一人当たり GDP² は、産油国であるリビアを除き、世界の国々の 100 位前後で、IMF のランキングでは中の下に位置している。アフリカ大陸全体に占める通信サービス加入の割合³は、固定電話：61%、携帯電話：26%、ブロードバンド（固定）：73% である。

図表 北部アフリカの通信市場

| 国名 | 人口 (2009) (千) | GDP (2010) (百万 US\$) | 100 人あたり通信サービス加入 (2010) | | |
|--------|------------------|-------------------------|-------------------------|---------|-----------|
| | | | 固定電話 | 携帯電話 | 固定ブロードバンド |
| エジプト | 82,999 | 498,176 | 11.86% | 87.11% | 1.82% |
| リビア | 6,420 | 96,099 | 19.33% | 171.52% | 1.15% |
| チュニジア | 10,202 | 100,048 | 12.30% | 106.04% | 4.60% |
| アルジェリア | 34,895 | 252,189 | 8.24% | 92.42% | 2.54% |
| モロッコ | 31,933 | 152,619 | 11.73% | 100.10% | 1.56% |

出所：ITU 統計（2009、2010）及び IMF（2010）

(2) 外資中心の移動体市場

5 か国の通信市場はいずれも法的には自由化されているが、固定通信ではまだ旧国営事業者が独占的な地位を保っている。一方リビアを除く 4 か国の移動体通信市場では、私

¹ ここではエジプト、チュニジア、リビア、アルジェリア、モロッコの 5 か国を指す。

² IMF (2010)

³ ITU (2009)

Orange や英 Vodafone 等、旧宗主国のブランドを中心に、外資系の事業者が中心的な地位にあり、外資の加入者シェア合計は 70%を超えている。携帯電話は、他の中東・アフリカ諸国と同様、2000 年代に急速に普及、プリペイドを中心に市場は飽和に近づきつつある。スマートフォンも BlackBerry、iPhone の導入が始まっている。

通信外資規制については、アルジェリアとチュニジアが株式所有割合の 49%までとしているが、他の 3 国では撤廃されている。

(3) インターネット利用は様々な手段で利用可能

ADSL を中心にインターネット接続の 90%以上がブロードバンドである。中以上の企業や大学での接続環境は比較的整備されており、複数の世帯での（時に不法な）回線の共有、インターネットカフェ（モロッコでは国内に 1 万以上）の利用等もあって、20-30 代の都市生活者であれば、加入者でなくともネット利用の機会が多い。利用者の人口比は、最も少ないアルジェリアで 12.5%、モロッコでは 49%に達している³。2006-2007 年に 3G が導入されたエジプト、リビア、モロッコでは、モバイル・インターネットが急成長しており、2009 年末の人口 100 人あたりの加入数は、エジプトでは約 9%、リビアでは 13%、モロッコでは 6%に達した³。

SNSについては、リビアを除く 4 か国での利用者の急増が報告されており、2010 年 4 月現在の Facebook 利用者数⁴は、エジプト：658 万、モロッコ：320 万、チュニジア：235 万、アルジェリア：139 万とされている。

2 2010-2011 年の騒乱と通信サービスの果たした役割

(1) チュニジア

チュニジアでは 2010 年 10 月から青年層が中心となって失業問題とベン・アリ政権（当時）の腐敗への抗議活動が活発化、全国レベルの大規模デモが多発した。2011 年 1 月には政府や軍の中にも離反者が続出、大統領は亡命し、政府内民主派による暫定政権が樹立された。暫定政権成立時に、前政権が実施していた一部の政治的サイトの閲覧制限が解除されたことは、「民主化」の成果として欧米から評価された。

この通称「ジャスミン革命」では、反政府側のキャンペーンツールとして、Facebook、Twitter 及び YouTube が多用された。各種報道資料では、チュニジアでのデモや暴動が数日間に全国・全年齢層に広がった原因の 1 つは、一つの書き込みをそのページの読者が次々に自分のページにコピーするという連鎖により、短時間に不特定多数の人々が情報を共有できるという SNS の特徴にあるとしている。

(2) エジプト

「ジャスミン革命」直後の 2011 年 1 月、エジプトでも失業率拡大・物価高騰等への抗議

4

<http://www.balancingact-africa.com/news/en/issue-no-551/top-story/africa-s-facebook-ex/en>

デモが勃発、Facebook が主な参加キャンペーンツールとなり全国に広がった。ムバラク政権（当時）は 5 日間にわたり固定インターネット及び携帯電話回線を遮断、これは欧米諸国の政府から大きな批判を受けた。また Twitter が電話からのメッセージサービスを開始する等、事業者が代替サービスを迅速に実施したことも注目された。2 月半ばにムバラク大統領は辞任、軍最高評議会の下で、政治犯釈放や改憲案の提示等、「民主化」が進展している。

（3） リビア

2010 年末からインターネット上の各種ツールを用いた反政府キャンペーンが活発化した。カダフィ政権は書き込み者を逮捕する、携帯ショート・メッセージを通じて政府支援を呼びかける等、一貫して「弾圧」を続けている。2011 年 2 月から国内が内戦状態に陥ると同時にインターネット接続は遮断され、6 月現在も接続は回復されていない。

（4） アルジェリア及びモロッコ

この 2 国でも、2011 年 2 月に SNS を通じたデモ活動が活発化し、アルジェリアでは一時インターネット接続が遮断されたが、同月末には事態は収束に向かい、政権は保たれた。

3 「騒乱」が通信産業に与えた影響

今回の騒乱により、通信事業者は、政府・経済に与える情報通信サービスの影響力と「通信の自由」に対する国際世論を改めて政権に認識させ、政財界での発言力を強化したといえる。特に顕著なのはエジプトの例である。

OECD は 2011 年 2 月に早くも、ムバラク政権が行った通信遮断による国内事業者の損害額を 9,000 万 US\$（約 74 億円）と算定している。移動体通信 3 社はこの通信遮断によって 2011 年 1～3 月の売上高が減少したとして、現政府に補償を求め、政府は 5 月に各社に対して 1 億 E£（約 13 億円）を支払う意思を表明している。政府はムバラク前大統領とその周辺の閣僚に 5 億 4,000 万 E£ を通信遮断の罰金として要求しており、これを通信事業者への補償に充てると発表した⁵。

なお、今回の騒乱の原因は経済的なものが主で、民族主義・イスラム主義的な色彩は見られないこと、エジプトとチュニジアの例が、「民主化運動」として欧米諸国から高い評価を受けていること等から、政権交代後の外資規制強化の動きは見られない。

おわりに

北部アフリカの通信産業については、オイル・マネーを基に基盤整備や先端サービス導入を図る中東や、携帯加入が急上昇しているサブサハラの子午線の国々に比べて注目されることが少なかった。政府のブロードバンド計画等にもこの数年進展が見られず、アフリカの国としては加入者が多いがサービスは停滞気味というイメージが強かったように思われる。

しかしながら今回の騒乱により、この地域の通信サービスの需要の大きさと政治・経済への影響力が明らかになった。今後「民主化」政府は通信産業の振興を図り、ICT 利活用

⁵ Le Monde 2011 年 5 月 30 日

政策の整備を進めるとともに、サービス投資の活発化を図ることが予測される。SNS については、政府側もキャンペーンツールとして積極活用を始め、欧米の政党に倣った SNS での所信表明、献金の募集などが実施されるのではないかと考えられる。